

# 平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 2016/06/24

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ I 講座・教授
氏名 Name	貴志 雅之
専門分野 Academic Field	アメリカ演劇

## 平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	20-21 世紀アメリカ演劇の政治学研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words) 本年度は主に以下の 4 つの研究を行う。(1) Eugene O'Neill 作品における「抒情と不寛容」に関する研究: 同研究成果を日本アメリカ文学会関西支部第 60 回支部大会シンポジウム「不寛容な時代の愛—アメリカ文学における抒情の系譜」(仮題)(2016 年 12 月 3 日, 京都学園大学) で発表する。(2) アフリカ系アメリカ演劇に関する動向研究: 主にアメリカの研究動向と比較した日本国内の研究の趨勢と方向性を August Wilson 研究を中心に研究。(3) ポストコロニアル・アメリカ演劇研究: アメリカ演劇をコロニアルからポストコロニアルへの通時的流れの中で俯瞰し、ポストコロニアル・アメリカ演劇の営為と方向性を研究。同研究成果は来年 2017 年 5 月の日本英文学会第 89 回大会シンポジウム「ポストコロニアリズム以後の演劇」(仮題)(2017 年 5 月 27~28 日, 静岡大学) で発表の予定。(4) 上記科研の本年度研究計画に即して、20 世紀転換期からポスト 9.11 の現代に至るアメリカ演劇の政治学の通時的流れと志向性を総括し、アメリカニズムの支配的政治イデオロギー言説・政策に対抗し、その脱神話化と転覆を図る 20-21 世紀アメリカ演劇の政治学研究の発表 (または刊行の最終準備) を行う。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	英米・英語圏 文学 (英文 学・米文学)	地域研究 (北アメ リカ)	芸術学・芸術史・ 芸術一般 (表象文 化論)	西洋史 (南北アメ リカ史)	ジェンダー (セク シュアリティ、ク イア)
キーワード Keywords*2	アメリカ演 劇	政治学	文化研究	抒情と不寛容	ポストコロニア リズム